

規制改革ホットラインの運用状況について

1. 受付件数 558件(平成28年8月1日～平成29年3月31日)

2. 所管省庁への検討要請状況(平成29年3月31日現在)

	これまでの検討要請を行った提案数	
	前回(2月15日現在)以降、新たに検討要請を行った件数	
農業WG関連	1 (0)	7 (1)
人材WG関連	0 (0)	37 (4)
医療・介護・保育WG関連	5 (3)	43 (9)
投資等WG関連	57 (6)	444 (23)
本会議関連	0 (0)	20 (0)
総数	63 (9)	551 (37)

()内の数値は、個人から提案された件数を内数で表している。

3. 所管省庁からの回答状況(平成29年3月31日現在)

	回答件数	参考 所管省庁からの対応分類						
		対応	検討に着手	検討を予定	現行制度下で対応可能	対応不可	事実誤認	その他
農業WG関連	7	2			2	4		
人材WG関連	37	4	14	1	3	11	8	11
医療・介護・保育WG関連	41		9	1	16	12	3	10
投資等WG関連	412	18	36	85	117	173	15	64
本会議関連	16		7	1	3	9		3
合計	513	24	66	88	141	209	26	88

注) 1提案に対して、複数の回答がある場合があることから、回答件数の合計と必ずしも一致しない。

新たに所管省庁に検討要請を行った提案事項

農業ワーキング・グループ関連

	提案事項名	提案者
1	「静岡県農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例」(農業委員会法)の見直し	静岡経済同友会静岡協議会

医療・介護・保育ワーキング・グループ関連

	提案事項名	提案者
1	一般の医療法人でも調剤薬局を含む他の医療機関に対して医薬品を販売できるようにすべきである。	民間企業
2	現在、一定である医師の技術料について技能、経験等による評価	個人
3	医師・看護師の労働者派遣について	個人
4	介護福祉士養成施設の定員割れと担い手不足	社会福祉法人 神流福祉会
5	ホテルにおける常備薬の提供	個人

投資等ワーキング・グループ関連

	提案事項名	提案者
1	まつ毛エクステンション用グルーの品質表示新基準策定	株式会社松風
2	美容師法の改正による「まつ毛美容師」資格の新設	個人
3	檜葉町の小中学校における遠隔教育の導入	檜葉町
4	水素スタンドにおける保安台帳の不要化及び販売主任者の選任の不要化	FCCJ(燃料電池実用化推進協議会)
5	車検(自動車検査登録制度)とFCV車載容器検査の期間の整合化及び充填時の車載容器総括証票等の確認の不要化	FCCJ(燃料電池実用化推進協議会)
6	微量漏えいの取り扱いの見直し	FCCJ(燃料電池実用化推進協議会)
7	容器置場における直射日光を遮る措置の合理化	FCCJ(燃料電池実用化推進協議会)
8	予備品の使用	FCCJ(燃料電池実用化推進協議会)
9	トレーラー庫の散水基準の見直し	FCCJ(燃料電池実用化推進協議会)
10	保安検査の方法の緩和	FCCJ(燃料電池実用化推進協議会)
11	中規模水素スタンド(仮称)の技術基準の緩和	FCCJ(燃料電池実用化推進協議会)
12	水素スタンドにおける販売先・充填先の保安状況にかかる事業者の責任の撤廃	FCCJ(燃料電池実用化推進協議会)

	提案事項名	提案者
13	水素スタンド設備の無人運転の許容	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
14	トラブル時の緊急充填等の可能化	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
15	家庭、小規模事業所等での水素充填の可能化	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
16	保安監督者の複数スタンド兼任の許容	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
17	保安監督者の資格者要件の合理化	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
18	液化水素ポンプ昇圧型水素スタンドを整備するにあたっての基準整備	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
19	出荷設備に係る保安統括者等の選任の緩和	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
20	水素スタンドにおける過流防止弁等の設置の廃止	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
21	新たな水素特性判断基準の導入	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
22	安全係数 3.5 の設計における圧力制限の撤廃	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
23	海外において検定を受けたステーションの防爆製品の国内検定の不要化	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
24	水素カードル等の上限温度の緩和	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
25	3.5 よりも低い安全係数の一般則及び特定則への追加	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
26	型式承認の合理化	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
27	刻印のない試作容器を車載した F C V の公道以外 (テストコース等) での走行	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
28	国際基準 (UN-R134) に基づく FCV 用高圧水素容器の相互承認制度の確立	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
29	高圧容器のサイクルバースト試験での品質担保手法の見直し	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
30	車載用高圧水素容器等の開発時の認可の不要化	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
31	FCV / CNG 車に関する国交省と経産省にまたがる事務手続きの合理化	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
32	容器における設計上荷重を分担しないガラス繊維の解釈	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
33	UN-R134 容器へ標章の方式の緩和	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
34	容器の許容キズ深さの基準の緩和	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
35	容器等製造業者登録の会社単位取得	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
36	容器等製造業者登録の更新の見直し	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
37	刻印のない試作容器を車載した F C V の走行	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
38	容器寿命の延長	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
39	充填可能期間中の容器を搭載している F C 産業車両用電源ユニットのリユースの許容	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)
40	FCV 販売終了後の補給用タンクの供給	F C C J (燃料電池実用化推進協議会)

	提案事項名	提案者
41	充填口付近のラベルの寸法の緩和	FCCJ(燃料電池実用化推進協議会)
42	水素貯蔵システムの型式の定義の適正化	FCCJ(燃料電池実用化推進協議会)
43	充填可能期限が経過した複合容器を搭載したFCVの廃車のための移動の可能化	FCCJ(燃料電池実用化推進協議会)
44	改正道路交通法の破棄	個人
45	医療保険者が実施する自由診療での完全遠隔診療(禁煙外来)について	株式会社リンケージ
46	電波法の改正	有限会社関西エスアンドエー
47	国内各警察署における事件番号の閲覧システム	個人
48	大学敷地の開放	個人
49	遠隔診療事業の厚生労働省内における窓口一本化について	民間企業
50	遠隔診療の解釈の明確化と関係各所への周知	ポート株式会社
51	対面診療、遠隔診療の適切な組み合わせを医師・患者の裁量に	ポート株式会社
52	遠隔診療におけるツールの限定性	ポート株式会社
53	地域医療における遠隔診療を普及させるための診療報酬改定	ポート株式会社
54	新規患者の拾い上げのための初診遠隔診療の診療報酬改定	ポート株式会社
55	行政書士会の強制加入制度の廃止あるいは一都道府県に二つ以上の行政書士会設置を認めること	個人
56	新規化学物質の有害性調査の具体的な方法等に関するQ&A(基安化発0317第1号)」の見直しについて	欧州製薬団体連合会技術委員会非臨床部会、米国研究製薬工業協会技術委員会薬事部会、日本製薬工業協会基礎研究部会
57	個人所有するレジャーボートに対しての検査制度について問題提起	個人

(注)「3 檜葉町の小中学校における遠隔教育の導入」については、検討要請を行い、所管省庁から回答があった後、檜葉町から「提案を取り下げたい」旨の連絡があった。